

## 美濃市古城山環境保全モデル林活用イベントを開催しました

1月29日（日）、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林（ふれあいの森）で、古城山環境保全モデル林連絡協議会主催による「薪づくり体験」が開催され、美濃市在住の7名（うち子供3名）が参加していただきました。森林内で木を伐採し（今回の作業では主催者側で伐採し、参加者は見学）、森林内から伐採した木（40cm程度に玉切り）を道まで運搬し、軽トラックに乗せ、管理棟の近くまで運搬。その後斧、薪割機を使って薪を作成しました。



【伐採した木の運び出し体験】

参加者の中には、これから暖炉を作る予定の方がいて、そのため薪がほしいため、今回この活動に参加したという方もいらっしゃいました。

40cmの長さの木ともなると大人でも持ち上げるにも大変ですが、参加されたお子さんたちもいろいろ工夫して木を運んでいました。



【車へ積み込んだ丸太】

道まで出した木を軽トラックに積み込み、作業場である管理棟前まで運搬しました。

重い木になると、軽トラックに積み込むにも苦勞する重労働になります。

その後、薪割り体験をしていただきました。薪割りの方法は、斧を使った方法と、薪割機を使った二通りの方法をそれぞれ行います。

それぞれ体験していただきましたが、斧を使った薪割りは時々固い木もあり、うまく割れないこともありましたが、うまく割れると皆さん満足げでした。



【薪割り】

活動後の参加者の皆さんのお話では、薪割りの大変さと丸太運びの大きさを実感されている感想が聞かれました。



【食事風景】



【出来上がった薪】